

## 質問8 「モデル授業」の内容について、意見や感想、質問など

- ・単元導入の時に広がりすぎてしまうことが心配で、内容をしぼってしかできないことが悩みであったが、学ぶことができ目から鱗が落ちたようだ。見方・考え方を働かせて問題を解決する指導の在り方、仮説の段階で空気に着目できたら、より見方・考え方を働かせて実験→考察できるかと思った。深い教材研究の一端を垣間見ることができ、とてもよい刺激になった。(小学校5年以上10年未満、中学校5年以上10年未満)
- ・特に子どもたちへの声かけを丁寧に行っているそのワード選びが勉強になった。机間指導の際の問いかけや声かけ、問い返しは、実際に各先生の授業をみないと学べない点である。(中学校5年以上10年未満)
- ・教材の準備や子どもたちの言葉で進めていく先生の問い返し、価値付け等とても参考になった。(中学校5年未満)
- ・児童の見方や考え方に軸足を置いた授業は、カリキュラムマネジメントの観点、児童支援の観点から大変勉強になった。児童が試行錯誤できる幅が広く、自らの手で学びに向かおうとする意識がもてる構成だった。(小学校10年以上20年未満、中学校5年以上10年未満)
- ・教材教具が簡易的で興味深いものだった。(小学校5年未満、中学校5年未満)
- ・「穴の数、穴の位置、穴の大きさ」など、教師が言葉を精選することで、児童の意識が集約されていた。(小学校5年未満、中学校5年未満)
- ・机間指導を何度も行い、児童に価値づけの言葉をかけながら、児童の考えを収集する教師の姿勢が素晴らしかった。(小学校5年未満、中学校5年未満)
- ・提案性が高く、先生ご自身の指導技術も高い授業で大変勉強になった。ぜひ今後の自分の授業実践に生かしたいと思う一方で、どう現場に広げていくかが、今の私の課題である。(小学校10年以上20年未満)
- ・これまでの実践では、空気(酸素)や空気の通り道ありきで実践してしまうことが多く、酸素が必要とか上下に出入り口が必要などと言った形式的な授業になりがちだった。提案のように、児童の疑問を大事にし、多様な検証の場を保證できるようにしなければと勉強になった。(小学校20年以上)
- ・単元の導入で思考錯誤しながら子どもたちに視点をもたせたり問題意識を持たせたりすることが学ぶ楽しさに繋がっていくことを感じた。(小学校20年以上)
- ・これまでの実践から単元構成を見直すこと、児童自らが実験を計画し、実験を進めていくことなどたくさんを学んだ。(小学校5年以上10年未満、中学校5年以上10年未満)
- ・ホワイトボードの大きさが小さく、後ろの席からも見られたのか。児童を前に集めるか、タブレットを用いて、児童の考えを写真におさめ、電子黒板に位置づけると方法もある。(小学校5年未満、中学校5年未満)
- ・単元の開始時に児童生徒に試行錯誤させることで、ものが燃えるという現象についての問題を発見させることができるように感じた。密閉された缶で割りばしが燃えない現象から穴を開けるといふ展開にたどり着く前に、密閉された缶とBBQコンロを比較する視点を入れることが大切だったと考える。それによって、多くの生徒にとって穴を開ける必要感がより強化され、穴の位置や大きさ等によって何が変わっているのかという問題発見への足場かけになるのでは。(中学校10年以上20年未満)

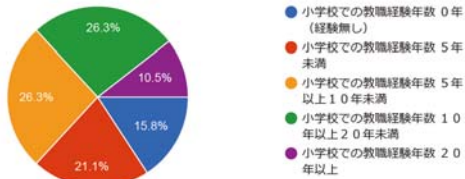
- ・今回の単元では「質的・実体的な視点」で進めたいとのことだったが、穴が多くなればなるほど燃えやすくなるなど、「量的・関係的な視点」が強くなるので。そのため、「どうしてこのような結果になったの？」など、「原因と結果」の見方を使って切り替える発問、誘導があれば、「空気」の方向へ行き、「質的・実体的」に向かうのでは。(小学校10年以上20年未満)
- ・試行錯誤の場面でタブレットでの記録、活用の予定は？燃えたとき、燃えなかったときの記録を見ながら、考察の場面で議論ができるのでは。(小学校10年以上20年未満)
- ・条件制御がある程度こちらが意図して子ども達に投げかけ、穴にしぼって実験をすすめていっても割り箸の入れ方やうちわで風を送ることの視点は試行錯誤の中で自然と出てくることなので、そのことが今日はっきりとは言えないことにも繋がっていると感じ、今後の展開で条件を制御していく必要性も子どもたちが見いだしていけるのではないかと。(小学校20年以上)

#### 質問9 「モデル授業以外」の内容について、意見や感想、質問など

- ・研究会・グループディスカッションとも参加人数等に応じて、それぞれの時間を調整できると思った。グループ協議の時間が8分しかなかったので、なかなか十分な協議ができなかったのが残念。(中学校5年以上10年未満)
- ・理科の授業を参観が難しい状況なので、非常に貴重な機会だと感じた。また、他校種の授業もなかなか参観させていただく機会がないので、小・中連携という視点からもこの研修会で学んだことを生かしていきたい。(小学校20年以上)
- ・他県の先生と意見を交える機会は少ないので、大変有意義だった。研鑽を積んで見える先生方のご意見を聞くことでとても刺激になった。(小学校10年以上20年未満、中学校5年以上10年未満)
- ・グループ討議については司会者を決めると話し合いが進みやすいと思います。グループ討議の時間が短すぎてみんなが話せないなので、この時間がもう少し欲しいです。(小学校5年以上10年未満、中学校10年以上20年未満)
- ・オンラインでの研修だからこそ、今回のような遠隔地とつながりながら意見交流ができた。(小学校5年未満、中学校10年以上20年未満)
- ・オンラインならではの通信状況に左右される場面があり、環境が向上することを期待する。(小学校5年未満、中学校10年以上20年未満)
- ・zoomの音飛びで貴重な議論が聞こえづらかったので、今後公開される動画で補完したい。
- ・自宅から参加できる点は、物理的・時間的にもメリットが大きい。(小学校10年以上20年未満)
- ・自分自身が課題と感じている点についても、どこかでみなさんと話し合う時間を持ちたい。(小学校10年以上20年未満)
- ・授業者の意図や教材に対しての工夫点を教えていただけたことは、今後モデル授業を自身で実践してみる際の軸に据えることができるのでとても貴重。(小学校10年以上20年未満)
- ・子をもつ母親としては子どもを預けて参加できる時間帯をご検討いただけると幸いです。(小学校20年以上)

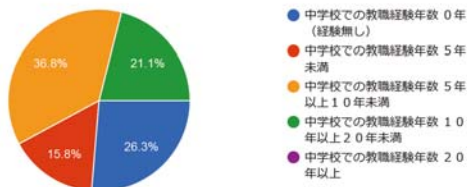
質問1 あなたについて、最も当てはまるものを1つ選択してください。  
(小学校段階での教職経験)

19件の回答



質問2 あなたについて、最も当てはまるものを1つ選択してください。  
(中学校段階での教職経験)

19件の回答



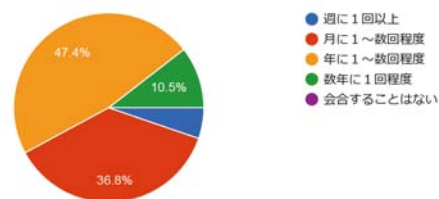
質問3 校内で普段の話し合いも含め、あなたが他の教師と理科の授業改善につながる協議を行う頻度として、最も当てはまるものを1つ選択してください。

19件の回答



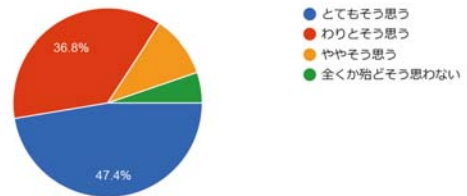
質問4 理科の研修や研究目的で、あなたが他校の教師と会合する頻度として、最も当てはまるものを1つ選択してください。

19件の回答



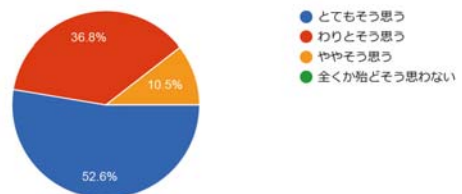
質問5 本研協会のような、勤務時間外にオンラインでの研修会を設けることは、あなたにとって助けになると思いますか。最も当てはまるものを1つ選択してください。

19件の回答



質問6 本日の研修会(午前の部)について、モデル授業(小学校理科)とその後の協議は、あなたにとって参考になると思いますか。最も当てはまるものを1つ選択してください。

19件の回答



質問7 本日の研修会(午前の部)のモデル授業(小学校理科)の記録動画と指導案は後日公開されますが、それらをあなたの知り合いの教員に紹介することは有意義だと思いますか。最も当てはまるものを1つ選択してください。

19件の回答

